

新規申請（C-12）【提出書類と記載例の案内】 （全9ページ）

- こちらは ・現時点で特別国際種事業者登録が未登録の個人事業者で
・象牙を取り扱う施設（店舗、倉庫、作業場等）が1施設あり
・象牙製品や材料および、全形象牙がある方が
・新規に申請するための書類です

（注意）過去に事業者登録していても、現時点で登録が失効している方は、更新ではなく新規申請となります

提出書類は以下の 7種類

※書類を封筒に入れるときに、□にチェックを入れて確認してください

<input type="checkbox"/>	1	様式第42 登録（更新）申請書
<input type="checkbox"/>	2	様式第42別紙2 在庫量の様式
<input type="checkbox"/>	3	様式第43 誓約書（個人用）
<input type="checkbox"/>	4	<u>戸籍名と住民登録住所</u> を証明できる 公的機関発行の身分証明書コピー
<input type="checkbox"/>	5	全形を保持した象牙一覧
<input type="checkbox"/>	6	全形象牙登録票のカラーコピー
<input type="checkbox"/>	7	全形象牙と登録票を一緒に撮影した写真

申請書送付先／問い合わせ先

↓切り取って書類提出時の宛名にお使いください

〒130-8606

東京都墨田区江東橋3丁目3番7号

一般財団法人自然環境研究センター

事業者登録係 行 **新規申請**

※ 持ち込みによる提出はできません

電話受付時間 平日 10:00～17:00 TEL 03-6659-3577

提出書類の注意事項

① 鉛筆書き不可（手書きで作成する場合、黒ペンで清書）

② 申請日（右上の日付）の書き方

- ・ 書類を記入した日または投函する日を記入
- ・ すべての書類は同じ日付で統一して記入
- ・ 「年」は西暦・和暦のどちらでも可
（ただし和暦の場合は元号（令和）を頭につける）

よくある間違い

- ・ 当方が受け取った時点で、古すぎる日付を記入（例 2か月前の日付）
- ・ 当方が受け取った時点でまだ到来していない日付を記入

③ 自宅住所および個人氏名の書き方

原則として 身分証明書のとおり記入

（漢数字やアラビア数字、丁目・番地かハイフンなど）

ただし以下の項目は、証明書に記載がなくても、省略せずに記入

都道府県名、建物名、階数および部屋番号

※ 部屋番号などが登録されていないと、郵便が届かない可能性があります。

※ 異体字を使用されている場合、データの管理上、常用漢字で対応する場合があります。

【提出書類①】 様式第42 登録（更新）申請書

提出する他の書類と同じ年月日を記入
（詳しい書き方は、2ページ①を参照）

様式第42（法第33条の6）

特別国際種事業登録（更新）申請書

一般財団法人自然環境研究センター 理事長 殿

申請日 年 月 日

住所 〒 郵便番号 自宅住所（都道府県から記入）

氏名又は名称 個人氏名

代表者の氏名 （記入しない）

自宅住所・個人氏名は、原則として
身分証明書のとおり記入
（詳しい書き方は2ページ②を参照）

【！ふりがな記入忘れ注意！】

（文章省略）

氏名又は名称	ふりがな 個人氏名 (法人番号： (記入しない))
代表者の氏名 (法人の場合のみ)	(記入しない)
住所	〒 郵便番号 自宅住所（都道府県から記入）
連絡先	電話番号： 自宅の電話番号 携帯電話番号（あれば記入） Eメール： e-mail（あれば記入）
特別特定器官等の譲渡し又は引渡しの業務を行うための施設	名称 象牙を取り扱う施設の名称 (店舗、作業場、倉庫等)
	所在地 〒 郵便番号 施設の所在地(都道府県から記入)
	連絡先 電話番号： 施設の電話番号 Eメール： 施設の e-mail（あれば記入）
特別国際種事業の対象とする特別特定器官等の種別	ぞう科の牙及びその加工品
特別特定器官等の在庫量	主な特徴 様式第42別紙2参照と記入
	重量又は数量 同上と記入
新規登録又は更新の別 (いずれかに○)	新規登録又は登録更新 ※更新の場合は特別国際種事業登録番号を以下に記入してください。 (登録番号： (記入しない))

自宅住所・個人氏名は、原則として
身分証明書のとおり記入
（詳しい書き方は2ページ②を参照）

e-mail はデータのやり取りができないアドレス不可
紛らわしい文字は**はつきり区別**
がつくように記入

施設名称が特にない場合、
個人氏名を施設名称とする
その場合、上から一段目にすでに個人氏名を記入しているので
「上記に同じ」と省略記入可

自宅住所（上から三段目に記入した住所）と同じ場合は、
「上記に同じ」と省略記入可

自宅連絡先（上から四段目に記入した連絡先）と同じ場合は、
「上記に同じ」と省略記入可

左記のとおり**省略記入**し、
様式第42別紙2に象牙製品の詳細を記入する

新規登録に○をつける

【提出書類②】 様式第42別紙2 在庫量の様式

【作成のポイント】

- ・ 所有するすべての象牙製品・材料の個数または重量を太枠内に記入
(見本品、展示品も含めて記入)
- ・ 製品の個数の数え方は、大きさや形状に関係なく、セットものはセット数を、単品は点数を単位として集計(セットもの例: 箸、楽器(糸車、駒等)、麻雀パイなど)
- ・ 象牙を取り扱う施設(店舗、倉庫、作業場等)が複数ある場合、施設ごとに様式を作成

提出する他の書類と同じ日に集計し、記入

【!間違い注意!】 申請日より古い日付で集計した場合、受理できません

様式第42別紙2 (第33条の6)

特別国際種事業登録(更新)申請書 在庫量

象牙製品(特別特定器官)等の譲渡し又は
引渡し業務を行っている施設(店舗)の名称

〇〇印房

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日現在の在庫量

象牙を取り扱う施設の名称を
記入

【製品例】

印章 5本、印材 10本
→ **01 印章** に記入

イヤリング 2組
→ **021 装身具** に記入

ネックレスの玉 80個
→ **022 装身具の玉** に記入

根付 3個 置物 1体
→ **03 調度品** に記入

撥 1枚 琴柱 1セット
→ **07 楽器** に記入

麻雀パイ 1セット
ビリヤード玉(バラ)3個
→ **10 室内娯楽用具** に記入

軸先 5組 メガネフレーム 1個
→ **12 その他** に記入

商品区分ごとに集計した個数の合計を記入

商品番号 (商品区分)	個数	対象となる象牙製品の例
01 印章	15	印章、印材
021 装身具	2	ネックレス、イヤリング、ブローチ、プレスレット、ループタイ、 帯留等
022 装身具の玉	80	ネックレスの玉
03 調度品	4	置物、根付、印籠、香炉等
04 文房具		ペーパーナイフ、算盤、万年筆、筆等
05 喫煙具		パイプ、ライター、煙草入れ等
06 仏具		数珠(念珠)、袈裟玉、念珠玉等
07 楽器	2	撥、糸車、琴柱、琴爪、駒、鍵盤等
08 食卓用具		箸、楊枝、箸置き、ナイフ、フォーク等
09 茶道具		なつめ、茶杓、茶筒、茶入れ、茶蓋等
10 室内娯楽用具	4	麻雀パイ、ビリヤード玉等
11 日用雑貨		靴べら、印鑑ケース、紐根付、耳かき等
12 その他	6	軸先等(上記の商品に当てはまらないもの)

【原材料例】

カットピース 3.0kg 牙先 2.7kg
端材 0.5kg
→ **13 原材料** に記入

【!間違い注意!】

・上記「商品番号01~12」で計上した製品を「13原材料」に二重計上しない

※印材は、端材や半製品に該当しません。
上記「01印章」に本数を計上してください

・全形象牙の在庫量は記入しない

※原材料は全形象牙を切り分けたものが該当します。全形象牙がある場合は、別の書類で申請します

原材料の重さの合計を記入

商品番号 (商品区分)	重量	対象となる原材料の例
13 原材料	6.2 Kg	カットピース、端材、半製品、牙先等

【提出書類③】 様式第43 誓約書（個人用）

提出する他の書類と同じ年月日を記入
（詳しい書き方は、2ページ①を参照）

様式第43（第33条の6）
特別国際種事業登録（更新）誓約書

申請日 年 月 日

一般財団法人自然環境研究センター 理事長 殿

氏名 個人氏名
住所 〒 郵便番号 自宅住所（都道府県から記入）
電話番号

（以下、省略）

自宅住所・個人氏名は、原則として
身分証明書のとおり記入
（詳しい書き方は2ページ②を
参照）

【提出書類④】 戸籍名と住民登録住所を証明できる 公的機関発行の身分証明書のコピー

【身分証明書の提出例】 いずれか1種類を提出してください

- 運転免許証
- 住民票
- マイナンバーカード など

※上記の身分証明書には、それぞれ注意点があります。詳しくは次ページをご覧ください。

【コピーの注意点】

- ・ A4用紙に原寸大コピー
- ・ 身分証明書を中央に置いてコピー
※端に置いてコピーすると、文字等が見切れしまう可能性があります。
その場合、コピーを取り直していただきます。
- ・ コピーしたものはハサミで切り取らず、そのまま提出

上記の例以外の身分証明書でも条件を満たしていればご提出いただけますが、以下の身分証明書は受理できません。

ご自身で氏名・住所を手書きした身分証明書（例）パスポート、健康組合保険証など

【提出書類⑥】

全形象牙登録票のカラーコピー

【作成のポイント】

- ・ A4用紙に原寸カラーコピー
- ・ 全形象牙を保有する施設が複数ある場合、施設ごとにコピー

《作成見本》

施設名称 **象牙を取り扱う施設の名称**

所在地 **郵便番号** **施設の所在地**(都道府県から記入)

国際希少野生動物種登録票 <small>(個体)</small> 登録記号番号 第 000-000000 号 <small>(個体の器官・個体の器官の排出品)</small>		種名	象牙	全長 105.5cm 重量 9.25kg	00000-0000 平成26年6月2日交付 一般財団法人 自然環境研究センター 理事長
登録を受けた国際希少野生動物種	区分又は名称	登録時 (平成26年 6月日) における 特徴	備考		

通し番号 1

登録記号番号 000-000000

国際希少野生動物種登録票 <small>(個体)</small> 登録記号番号 第 000-000000 号 <small>(個体の器官・個体の器官の排出品)</small>		種名	象牙	全長 105.5cm 重量 9.25kg	00000-0000 平成26年6月2日交付 一般財団法人 自然環境研究センター 理事長
登録を受けた国際希少野生動物種	区分又は名称	登録時 (平成26年 6月日) における 特徴	備考		

通し番号 2

登録記号番号 000-000000

複数枚ある場合は

A4用紙1枚に
2枚ずつカラーコピー

コピーした用紙に
以下を記入

(部分)

- ・ 施設名称
- ・ 施設所在地
- ・ 通し番号※1
- ・ 登録記号番号※2

※1

通し番号は「全形を保持した象牙一覧」の通し番号を記入(前ページ見本参照)

※2

登録票上部に記載されている 部分の登録番号を記入

【提出書類⑦】 全形象牙と登録票を撮影した写真(画像)

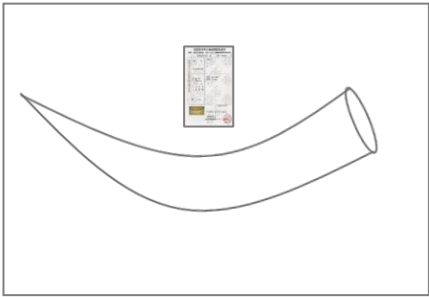
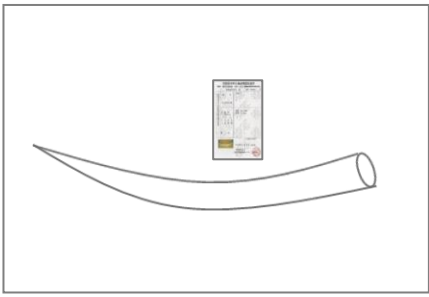
【撮影のポイント】

- ・ 全形象牙とその登録票を一緒に撮影。写真の必要枚数は **1象牙につき1枚**
- ・ **牙全体が写る**ように撮影。覆いなど象牙が隠れる付属品はすべて外す。
- ・ 象牙の向きは **登録票の写真と同じ向き**
(登録票に写真が掲載されていない場合、下図作成見本を参照に撮影。ただし彫りなど特徴的な面がある場合はその部分が見える向きで撮影。)

【書類作成のポイント】

- ・ 全形象牙を保有する 施設が複数ある場合、**施設ごとに**書類を作成
- ・ **A4用紙**に写真を貼る。写真は **画像データをA4用紙に直接印刷**しても可
- ・ 作成方法の詳細については、下図作成見本を参照

《作成見本(A4用紙に作成)》

施設名称	象牙を取り扱う施設の名称
所在地	郵便番号
	施設の所在地(都道府県から記入)
	
通し番号 1	登録記号番号 000-000000
	
通し番号 2	登録記号番号 000-000001

写真(画像)のサイズは

L版(89mm×127mm)以上

複数本数ある場合は

A4用紙1枚に2枚ずつ
写真(画像)を添付

部分を黒太字の説明を
参考に記入

写真を貼り付ける場合、台紙から剥
がれないように**しっかり糊付け**

また写真の裏面には、「**通し番号**」
と「**登録記号番号**」を**ペン**で記入

(写真裏面)

通し番号:1

登録記号番号:000-000000